

直鎖状シリコーンの機能開拓 ～湿度応答性の付与による新展開～

シリコーン材料は、オイル、潤滑剤、グリース等、身近なところで広く利用されています。一般にシリコーン材料といえば、やわらかい素材をイメージされると思いますが、名古屋大学では直鎖状シリコーン材料にイオン基をたくさん導入することで、140℃という高い温度においてもプラスチック同等に硬い材料が開発されています。このシリコーン材料は、何回も熱硬化が可能な、ユニークな接着剤としての用途展開が期待できます。

本セミナーでは、湿度に応じて弾性率が変化し、何回も熱硬化が可能なシリコーン材料の特徴や今後の展望、さらにはシリコーンを用いた低摩擦表面の創製についてご講演いただきます。

《 日 時 》 令和4年12月2日（金） 14時00分～15時30分

《 開催方法 》 ZoomによるWebセミナー

《 内 容 》 「直鎖状シリコーンの機能開拓～湿度応答性の付与による新展開～」
講師 国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学大学院工学研究科
有機・高分子化学専攻 助教 原 光生 氏

《 定 員 》 50名（先着順）

参加申込みをいただいた方には、開催1週間前を目途に接続に必要なURL/パスワードをご案内します。

※定員を超えた場合のみ、その旨ご本人に連絡いたします。

《 参加費 》 無料

《 申込方法 》 当センターホームページからお申込みいただけます。
<https://www.kptc.jp/seminor/221202kagaku/>

《 問 合 先 》 京都府中小企業技術センター 基盤技術課 化学分析係
TEL 075-315-8633 E-mail kagaku@kptc.jp